

大学コンソーシアムやまがた 総務運営委員会 記録（案）

日 時 平成19年10月9日（火） 14：20～15：20

場 所 山形大学人文棟 地域共同研究センター会議室

出席者 委員長 中村三春（山形大学）

委 員 呉 尚宏（東北公益文科大学） 鈴木義昭（山形短期大学）
伊東知之（羽陽学園短期大学） 舟越利弘（県立農業大学校）
佐竹正行（山形大学） 中嶋健治（東北芸術工科大学）
半澤昌子（山形短期大学） 結城政幸（放送大学山形学習センター）
工藤 誠（県立産業技術短期大学校） 大戸次男（県立産業技術短期大学校）
森谷伊都子（山形県）

欠席者 副委員長 柚木泰彦（東北芸術工科大学） 栗山恭直（山形大学）

委 員 内田勝雄（県立保健医療大学） 嶋崎伸一（県立米沢女子短期大学）
松田幹夫（教育連携部会長／県立保健医療大学）
友光健二（学術情報部会長／山形大学） 菊地 朗（山形大学）
阿部慎悦（県立保健医療大学） 池田浩一（東北公益文科大学）
片岡卓爾（県立米沢女子短期大学） 卷 久（羽陽学園短期大学）
長谷川守男（羽陽学園短期大学） 佐藤 勉（鶴岡工業高等専門学校）
江口裕之（鶴岡工業高等専門学校） 西村妙子（県立農業大学校）

議 題

1 コンソーシアム事業のあり方について

委員長から、資料1の「事業の見直しに関するアンケート集計結果」の集計方法について説明があった後、今後の進め方について次のとおり提案があった。

- ・本コンソーシアムに最もあった事業等を模索することとしたい。
- ・本委員会の柚木副委員長（東北芸術工科大学）及び地域活動部会の呉部会長（東北公益文科大学）のアンケートへの回答を待って、集計に含めた上で再度送付することとしたい。
- ・本日の資料については、参考資料として持ち帰り、各機関でご覧おきいただきたい。
- ・本件は重要な案件であるので、全機関出席の上でご検討いただきたい。
- ・次回は、日程調整した上で11月上旬を目途に開催したい。欠席の機関については、代理として幹事会委員にご出席いただくことをお願いしたい。

次いで、諮られた結果、提案どおり了承された。

2 高大連携フォーラムについて

委員長から、昨年に引き続き大学入試センターとの共催で実施している山形県大学ガイダンスセミナーの一環として実施するものであり、内容については既に了承されているとおりである旨説明の後、資料2によりプログラムの詳細について説明があり、了承された。また、

フォーラムへの参加と協力の依頼があった。

3 やまがたサイエンスカフェについて

委員長から、資料3により、本事業は新規のもので山形県との共催で年6回の計画で実施しているものであり、うち2回が終了している。実施にあたっては、山形大学の学生による実施委員会が中心となって行われているが、県内各地での開催となるので、協力いただきたい旨依頼があった。

4 幹事会及び総会について

委員長から、本コンソーシアムの会長の仙道前山形大学長と幹事会委員長の柴田前山形大学副学長が、去る8月31日をもって任期満了・退任したため、現在、会長と幹事会委員長が不在となっている。各種事業の案内等については、既にお知らせしているとおり、前任副会長である東北公益文科大学の小松学長の了解を得て、小松副会長名で行っている旨説明があった。

次いで、今後の進め方について、本委員会では事業のあり方について検討いただき、案が固まった時点で、幹事会及び総会を開催し会長及び幹事会委員長を選出した上で、今後の事業のあり方を審議決定していただくことにしたい旨説明があり、了承された。

5 今年度事業の中間報告について

委員長から、資料5により、今年度のこれまでの各事業の実施状況と今後の予定について説明があった。

6 その他

(1) 「NPO・ボランティアフォーラム2007」への協力依頼について

委員長から、資料により、山形県文化環境部県民文化課県民活動推進室から本コンソーシアムに対し協力依頼があった「NPO・ボランティアフォーラム2007」への学生団体等の募集活動について、学生及びサークルへの広報、及び、本コンソーシアムのホームページでの広報により募集に協力することにしたい旨提案があり、了承された。

(2) 「大学職員サミット・やまがたカレッジ2007」への協力について

事務局から、資料により、11月10日・11日に山形大学小白川キャンパスで開催される「大学職員サミット・やまがたカレッジ2007」について、本コンソーシアムに対し、協力への名義貸しと各機関への周知についての協力依頼があった旨説明の後、委員長から諮られた結果、了承された。

(3) 文部科学省の「戦略的大学連携支援事業」について

委員長から、資料により、文部科学省が財務省に対して要求した平成20年度の概算要求「戦略的大学連携支援事業」について説明があり、募集時期が来たら、各機関に諮り、幹事会及び総会で検討いただくことにしたい旨説明があり、了承された。

配付資料

資料 1	事業の見直しに関するアンケート集計結果 組織図 平成 20 年度収支予算見込
資料 2	高大連携フォーラム実施要項 (案) 〃 運営スタッフ用スケジュール (案) 〃 チラシ 各機関の教育改革について
資料 3	やまがたサイエンスカフェ実施計画
資料 4	役員等一覧
資料 5	事業 (中間) 報告
参考資料	会則
資料番号なし	全国各コンソーシアムの規模・事業等のリスト
〃	NPO・ボランティアフォーラム 2007
〃	大学職員サミットやまがたカレッジ 2007
〃	戦略的大学連携支援事業